

日本のアニメの奥に、何が透けて見えるのか？

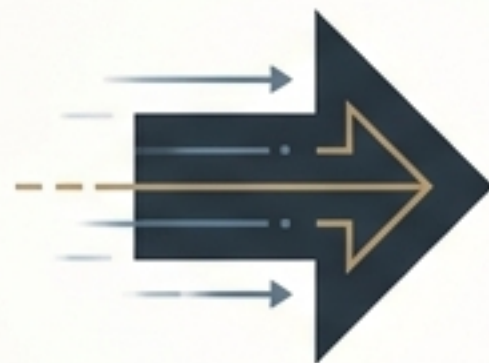
虚構と現実が交差する、6つの構造的ピース



私たちは「正義と悪」の対立を を見ているのではない

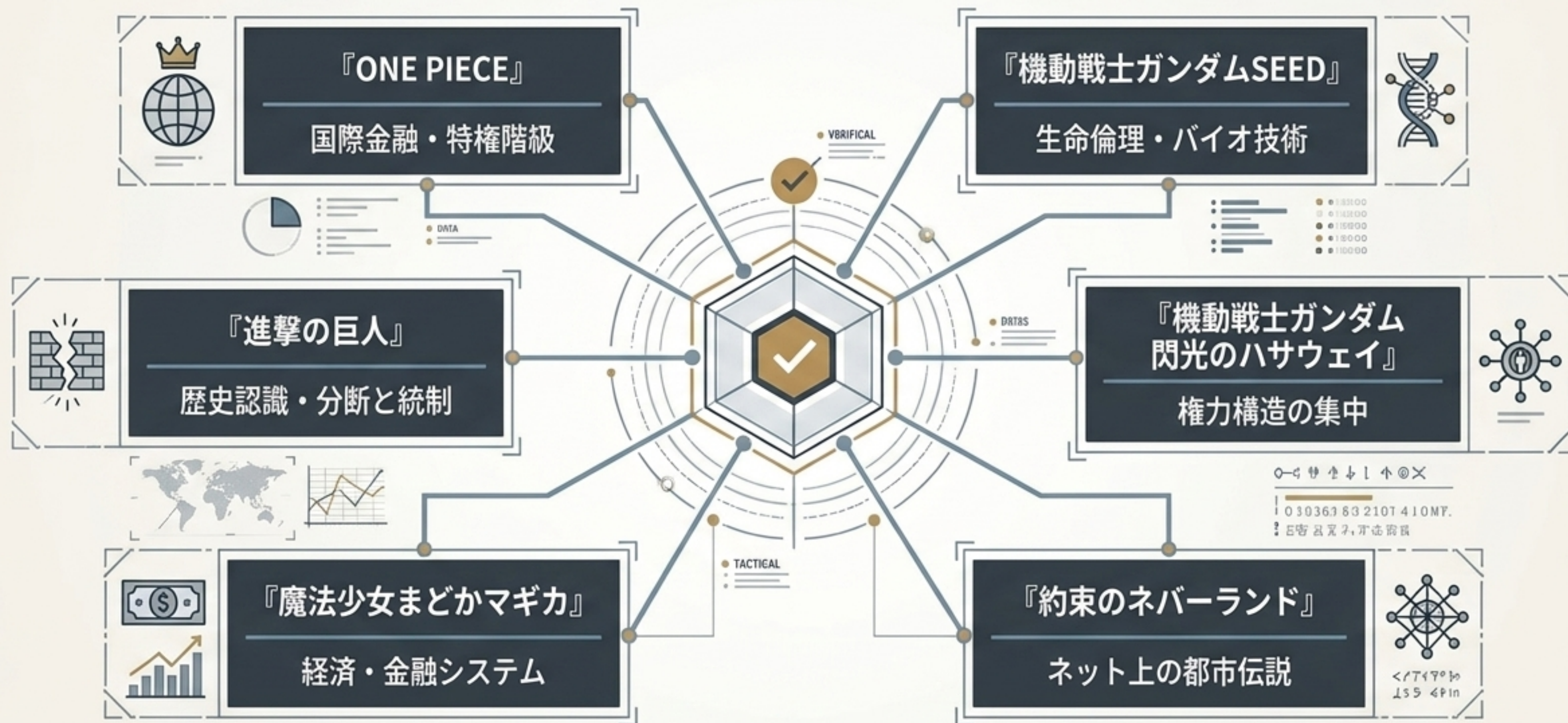


単純な勧善懲悪（正義 vs 悪）



国家・金融・情報の「構造的欠陥」のシミュレーター

6つの作品が映し出す、6つの現実社会のテーマ



FILE 01: 遺伝子操作と優生思想の倫理

『機動戦士ガンダムSEED』

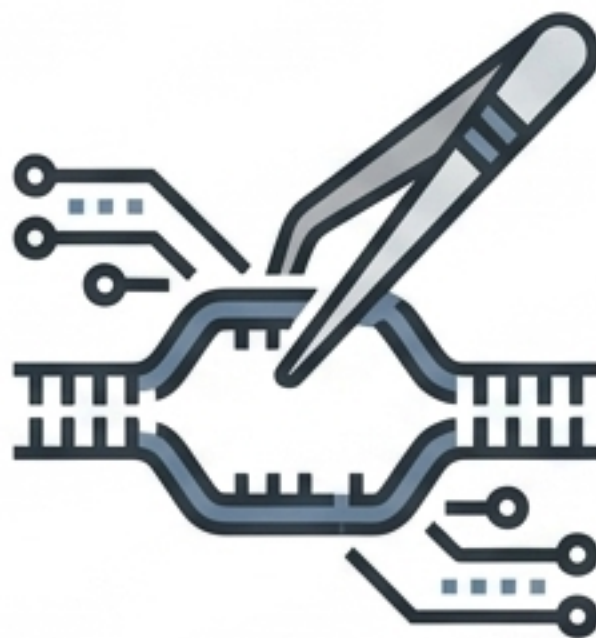
- 遺伝子操作された新人類「コーディネイター」
- 自然のままの人類「ナチュラル」の対立



⇔ 構造的類似

[REAL-WORLD PARALLEL]

- 現実社会における優生思想
- バイオテクノロジーを巡る倫理的議論



FILE 02: エリートによる強権的解決への警鐘

『機動戦士ガンダム 閃光のハサウェイ』

- ・環境・人口問題の強制的解決策
- ・「デスティニープラン」構想

[REAL-WORLD PARALLEL]

- ・一部のエリートに権力・資源が集中する
- ・「中央集権的な権力構造」



「監督自身のインタビューにより公言された事実」



FILE 03: 否定される都市伝説と、その拡散構造

『約束のネバーランド』

- 人間の子どもたちが特定の目的のために農園で「飼育」される構造

[WEB RUMOR]

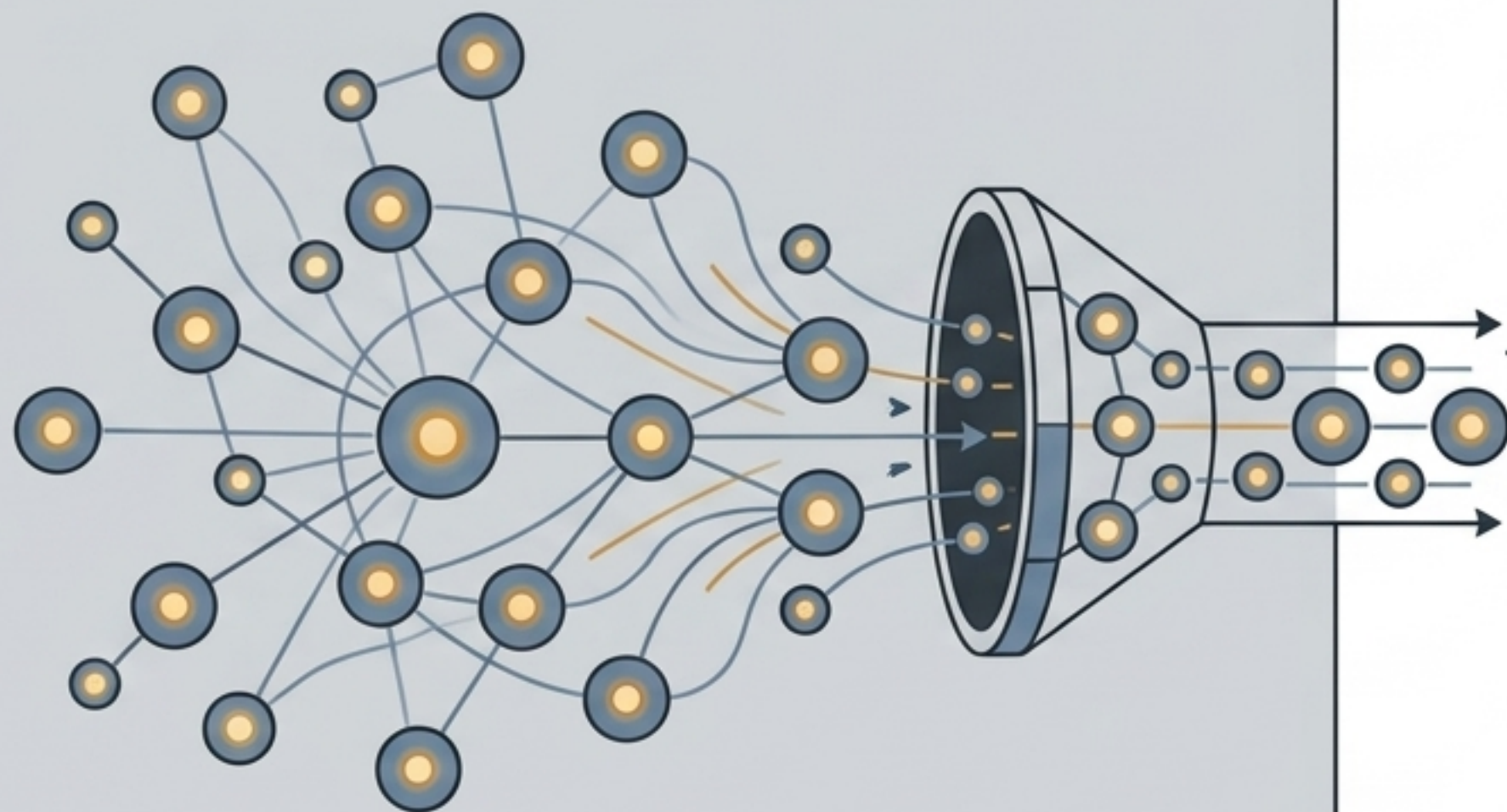
- ネット上の都市伝説「アドレノクロム説」との結びつけ

※重要：この説は主要ファクトチェック機関により明確に否定されています。当ダッシュボードは事実として主張するものではなく、ネット上の言説の一つとしてフラットに提示しています。

FILE 04: 搾取されるエネルギーと金融システム

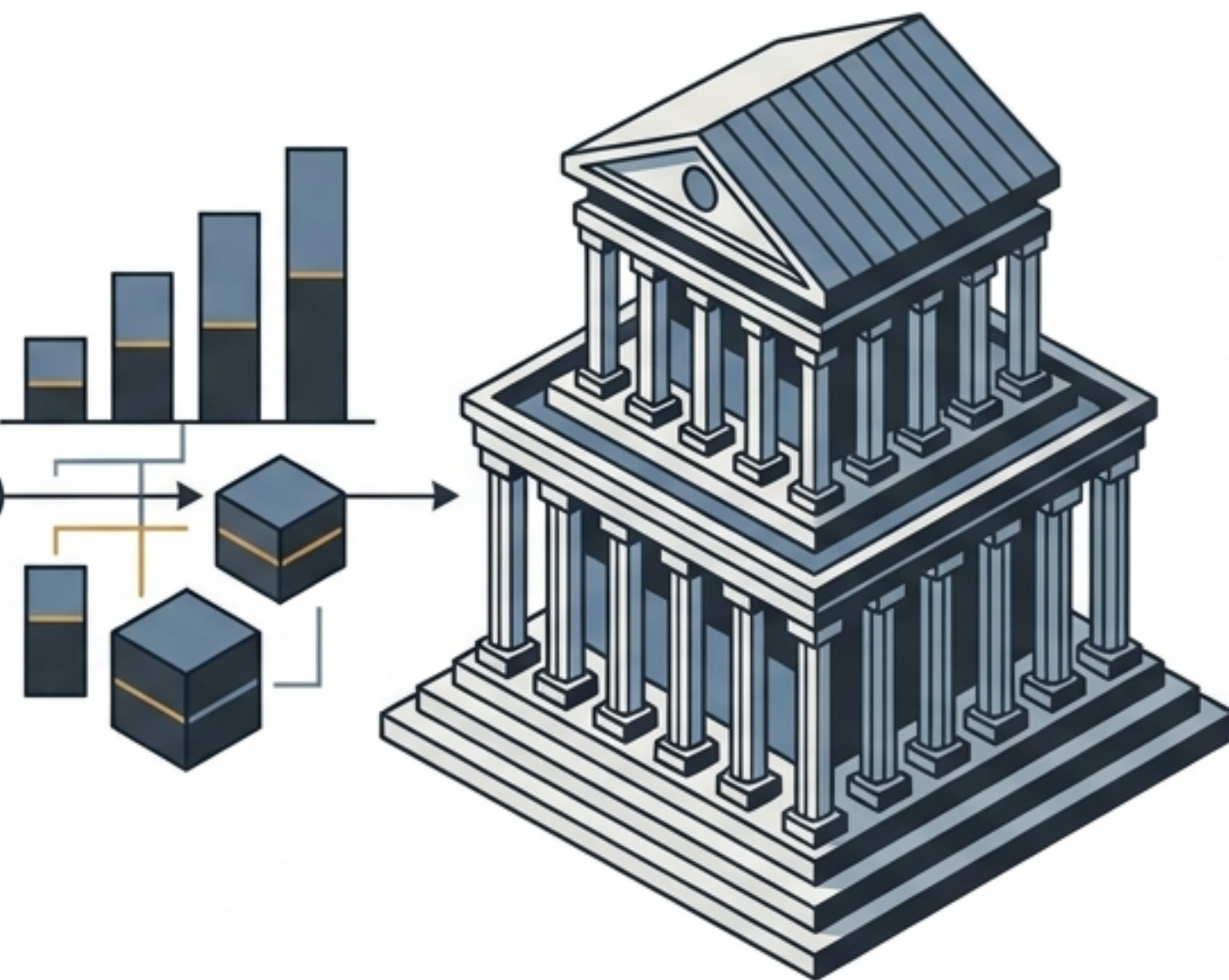
『魔法少女まどかマギカ』

- ・少女たちの「絶望のエネルギー」を抽出し、より大きな宇宙規模のシステムを維持する仕組み



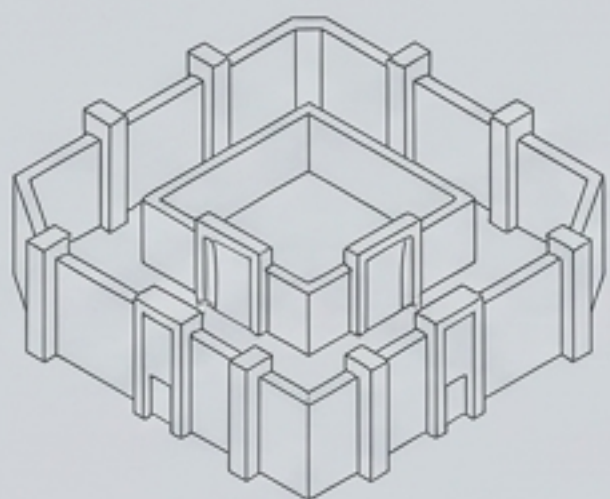
[REAL-WORLD PARALLEL]

- ・個人の労働・消費価値を吸い上げ、マクロな経済・金融システムを安定させる「中央銀行制度」への批判的視座

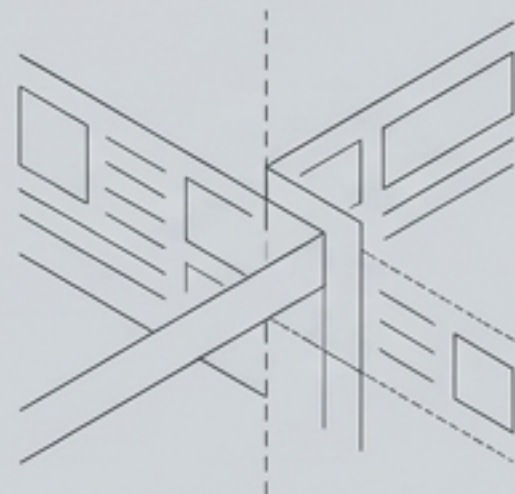
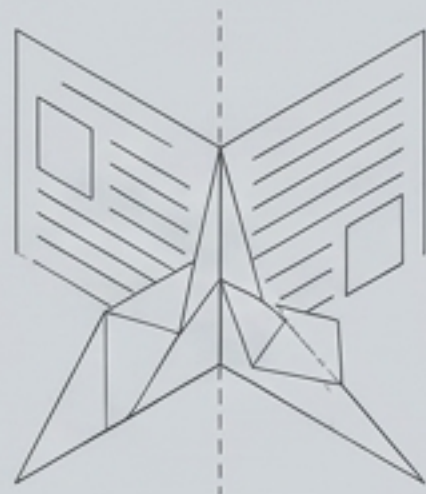


FILE 05: 分断の壁と、勝者による歴史記述

『進撃の巨人』

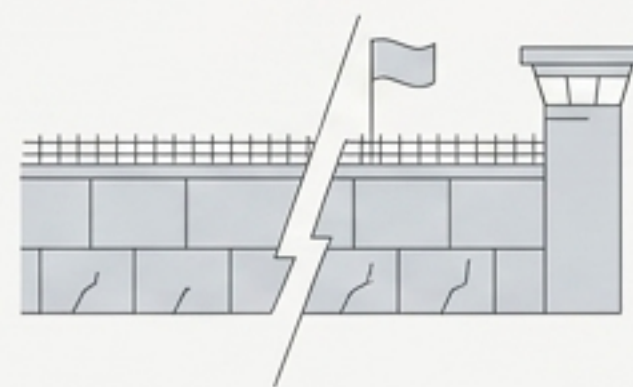
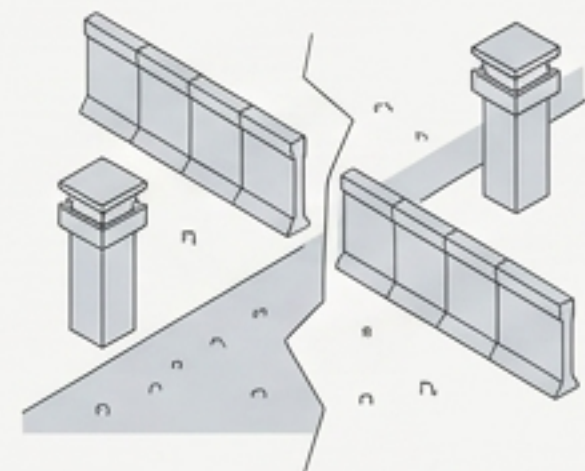


- ・人類を囲む「三重の壁」
- ・マーレ、エルディア復権派、タイバー家で異なる「真実の歴史」



[REAL-WORLD PARALLEL]

- ・ベルリンやゲットーなど「人を閉じ込め分断する現実の壁」
- ・勝者が敗者を野蛮と位置づける現実の歴史記述

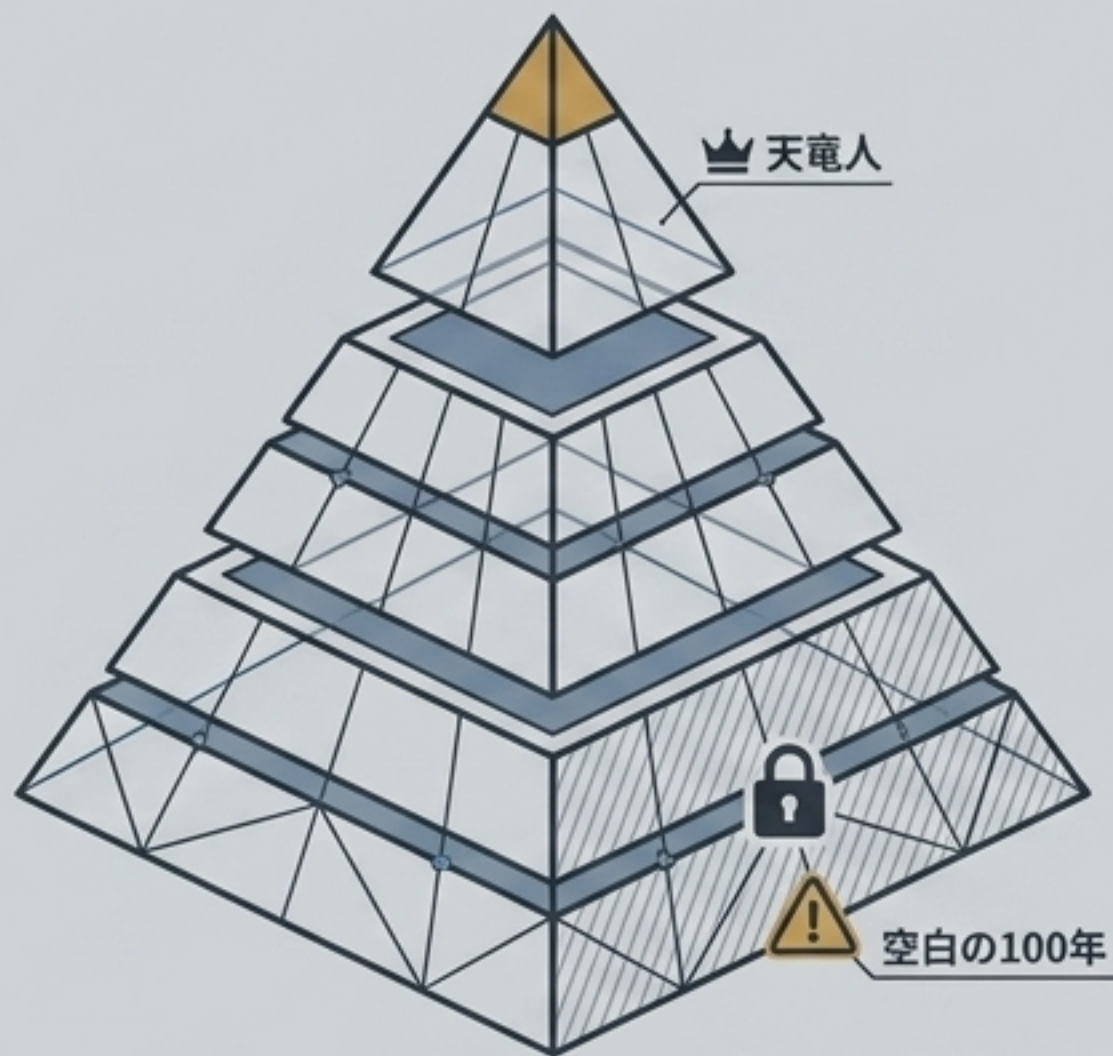


※出典・視点提供：北欧文学研究者 中丸禎子氏の研究（NewsPicks連載）に基づく。作者の意図を断定するものではありません。

FILE 06: 特権階級と基軸通貨国の影響力

『ONE PIECE』

- ・ 法の上に君臨する特権階級「天竜人」
- ・ 研究が固く禁じられている「空白の100年」



[REAL-WORLD PARALLEL]

- ・ 基軸通貨国が持つ圧倒的な国際金融上の影響力
- ・ 外交的圧力として用いられる「経済制裁」の力学



情報を識別する安全装置：「確信度ラベル」

すべての情報を同じ重みで扱わない。陰謀論に陥らないための丁寧な区別。

1. 作者の公言

2. 構造的類似

3. 解釈の分かれる論争

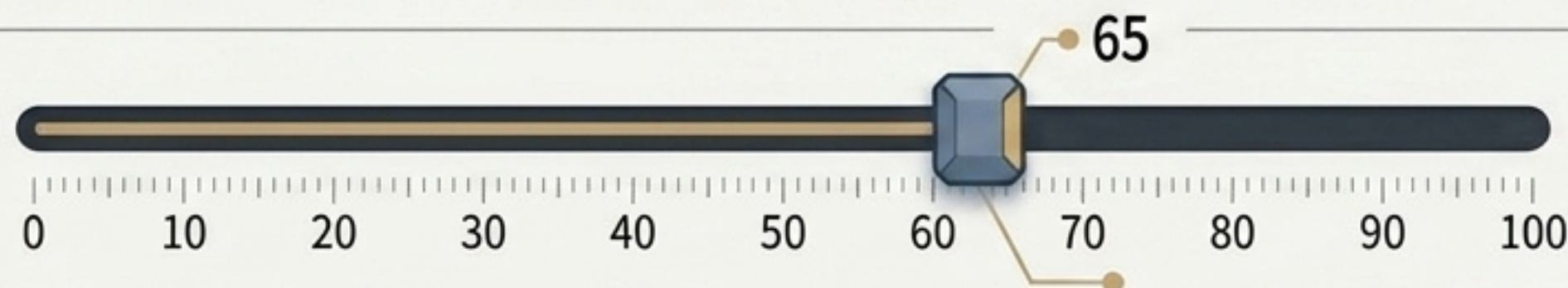
4. 否定されているネット上の説

体感する複雑系：リテラシー・シミュレーター

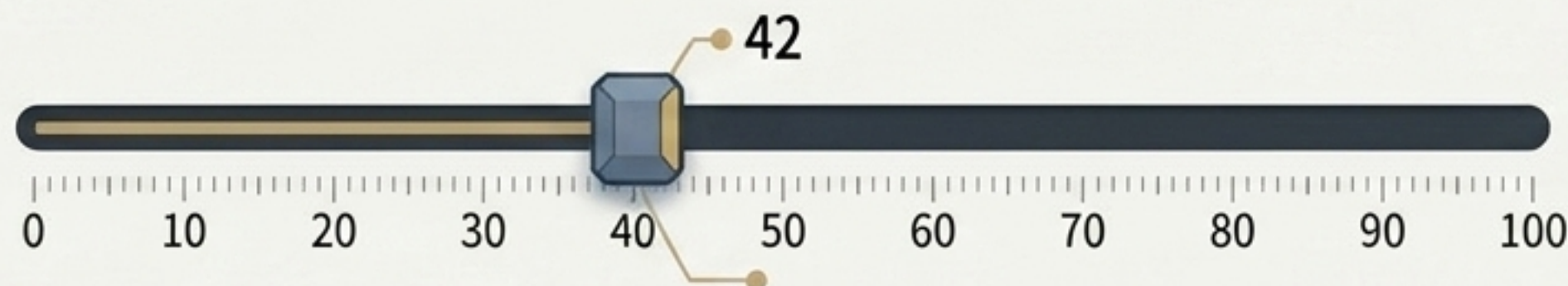
特定の政治的立場を排除したニュートラルな変数。3つのスライダーを動かすことで、6作品同時にリスクスコアがリアルタイムで変化する動的体験。



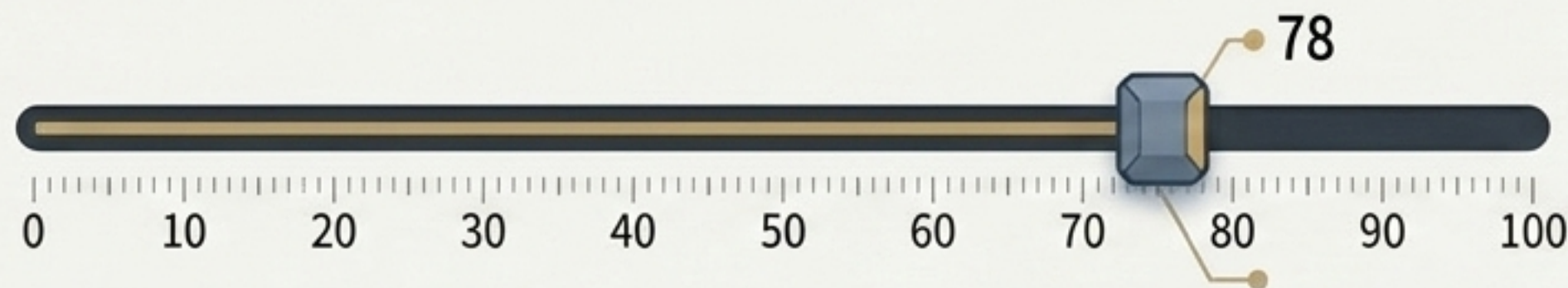
大衆の思考停止度



メディア世論誘導強度

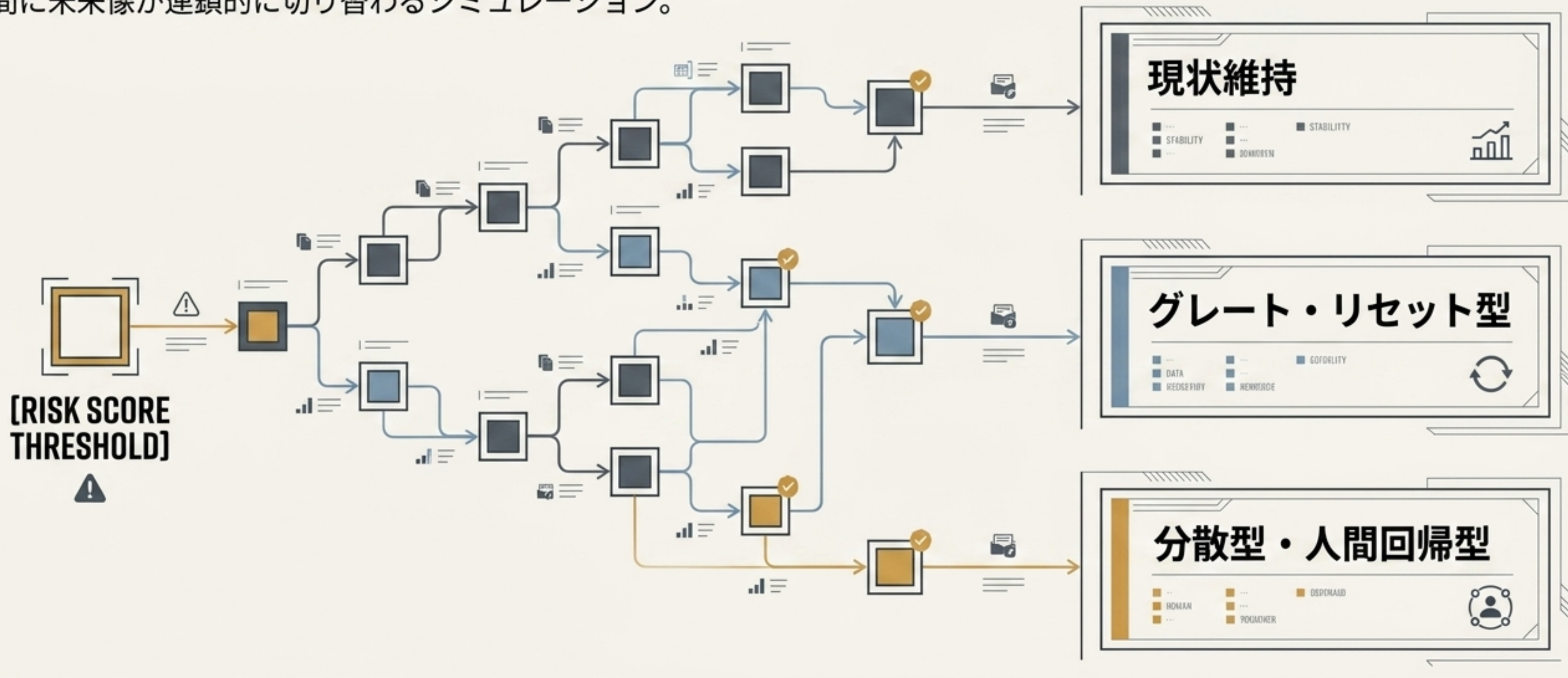


利権支配の集中度



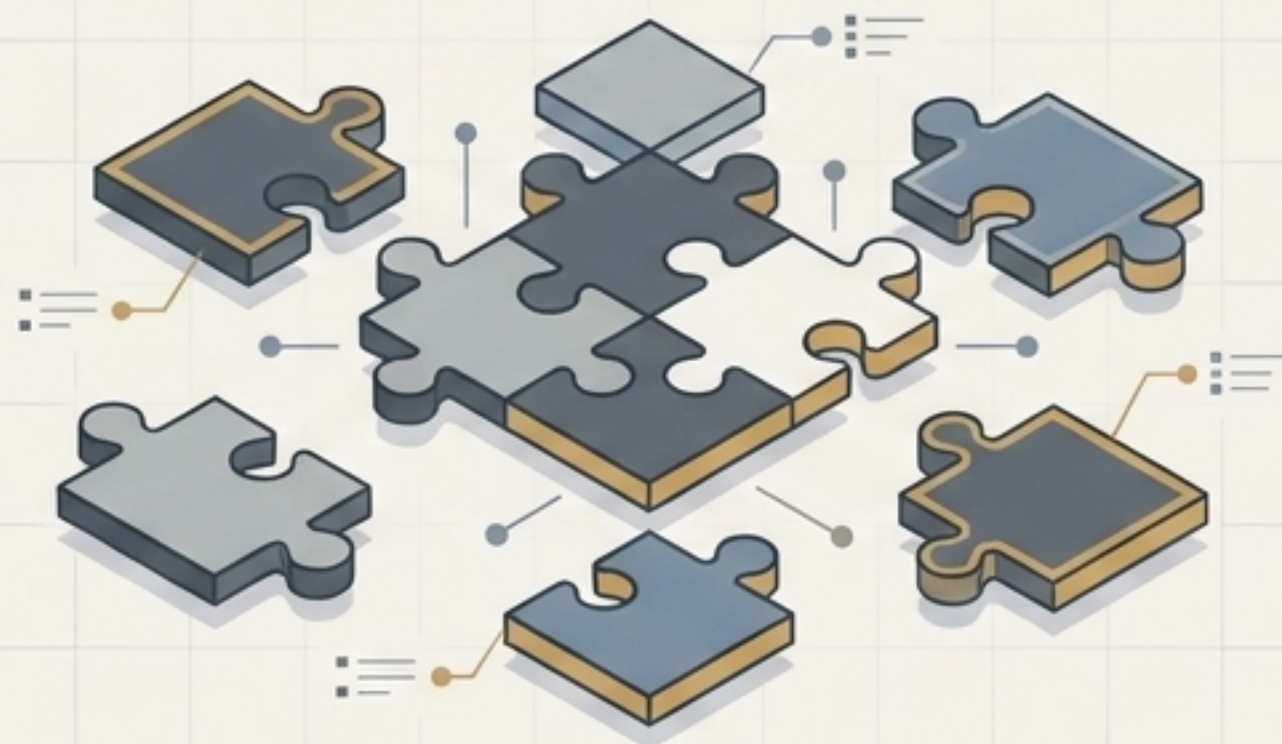
連鎖するシナリオ：未来へのドミノ倒し

単一の予測ではない。複数の要因が絡み合い、閾値を超えた瞬間に未来像が連鎖的に切り替わるシミュレーション。



結論はない。判断は、あなたに委ねられる。

特定の結論や思想を押し付けることは一切ありません。
提示するのは、公開情報と客観的構造のみ。
ピースをどう組み立てるかは、読者自身の手には委ねられています。



[SYSTEM ACCESS / ダッシュボードへアクセス]